

取扱い上の注意

① 取扱いは慎重に

顕微鏡を運搬するときや各部の操作の際は、衝撃を与えないよう慎重に取り扱って下さい。

② 使用場所

振動の少ない所に設置し、直射日光の当たる所やほこりの多い所、高温・多湿の場所での使用は避けて下さい。

③ レンズの清掃

レンズの清掃は、ほこりを柔らかい毛筆（刷毛）で払うかレンズペーパーをご使用下さい。指紋または油類の汚れの場合のみ、柔らかい清潔な木綿布・レンズペーパー・ガーゼに無水アルコール（エタノール・メタノールのどちらでも可）をわずかに含ませて、レンズを拭いて下さい。アルコールは引火性が高いので、取扱いには十分注意して下さい。

④ 使用しないとき

使用しないときは、湿気が少なくカビの発生しにくい場所に保管して下さい。

ケニス顕微鏡 NFK・NJL・NJL-SM 保証書

本製品は、当社の厳密な検査に合格したものであることを証明し品質の保証を致します。万一ご購入年月日より 5 年以内に当社の責任と認められる故障を生じた場合は、本保証書を提示くだされば、保証規定により無償修理を致します。

ご購入年月日：令和 年 月 日

ご購入者：氏名

住所

販売店：氏名

住所

※必ず販売店の捺印を受けて下さい。その際、ご購入年月日をご記入下さい。

〔保証規定〕

- 修理の際は必ず本保証書を添付の上、お申し付け下さい。ご提示のない場合は、本保証書の無料修理の有効期間内でも有料となります。
- 本保証書の無料修理期間後は、有料修理となります。
- ご購入店名、ご購入年月日、ご購入者氏名・住所の記入のない場合、及びそれらを訂正した場合は無効となります。
- 故障原因が次の場合は、保証範囲の枠外となり有料となります。
 - ①乱用または使用法の誤りによる故障
 - ②天災・火災・地変等による故障
 - ③当社以外での修理改造・分解清掃等による故障
 - ④ショックまたは加圧、並びに保存上の不備による故障
 - ⑤その他、上記各項に準ずる場合
- 接眼レンズ・対物レンズのカビ・傷・汚れ、AC アダプタの断線、反射鏡・外付け光源、メカニカルステージ、収納ケース 又はランプ・電池等の消耗品類及びそれらに起因する故障または損害には本保証書は適用されません。
- 修理品の運賃・諸掛り費用は、お客様にてご負担願います。
- 本製品の故障に起因する付随的損害については、補償致しかねます。
- 日本国外へ持ち出された場合は、本保証書は適用されません。

※修理に際しましては、修理箇所と内容を明確にご提示下さい。

※保証書は紛失されても再発行は致しませんので、大切に保存して下さい。

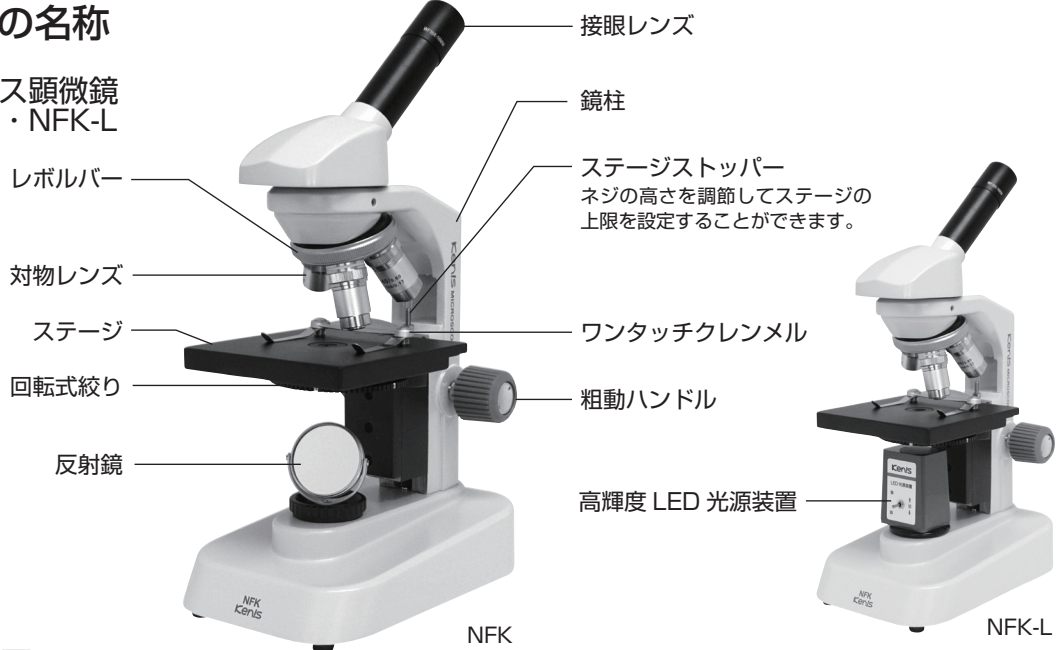
ケニス顕微鏡 NFK

この度は、**ケニス** 顕微鏡をお買い上げ頂きありがとうございます。

顕微鏡を正しくお使い頂くため、この取扱説明書をお読み頂きますようお願い申し上げます。

各部の名称

ケニス顕微鏡 NFK・NFK-L



特 長

- 超広視野接眼レンズ・インナーレボルバー・ステージストッパー・スリッパハンドル機構・ワンタッチクレンメルなど、使いやすい機能満載の生物顕微鏡です。
- インナーレボルバーを採用しており、手元スペースが広く、プレパラートをスムーズに交換できます。またレボルバーは回しやすい形状で光軸がズレにくくなっています。

使用方法

- ① 低倍率の対物レンズを選択し、視野全体が明るく見えるように反射鏡と絞りを調節します。
- ② 観察物がレンズの真下にくるようにプレパラートをステージにのせ、対物レンズとの間をできるだけ近づけます。
- ③ 対物レンズとプレパラートが離れる向きに粗動ハンドルをゆっくり回し、ピントを合わせます。
- ④ 高倍率にする場合は③の操作後、レボルバーを回して高倍率の対物レンズにし、絞りを調節して観察します。

仕 様

型 式	NFK-400	NFK-600	NFK-400L	NFK-600L
総 合 倍 率	40～400×	40～600×	40～400×	40～600×
接眼レンズ	超広視野SWF10× 視野数：18	超広視野 SWF10× 視野数：18 広視野WF15× 視野数：13	超広視野SWF10× 視野数：18	超広視野SWF10× 視野数：18 広視野WF15× 視野数：13
対物レンズ	4× 10× S40× (DIN規格)			
鏡 筒 形 式	単眼45°傾斜鏡筒 360°回転 鏡筒長160mm インナーレボ (レボルバー回転リング付)			
焦 準 装 置	幅広30mm粗動ハンドル (スリップハンドル機構付) ステージストッパー機構 絞り：回転式絞り			
ス テ ー ジ	角型固定 (ワンタッチクレンメル)			
照 明 装 置	平面・凹面鏡		平面・凹面鏡/高輝度LED光源装置 (単4電池×2) 強弱切換式	
付 属 品	ダストカバー プラスチックケース (※NFK-CNにはケースが付属していません)			

ケニス株式会社

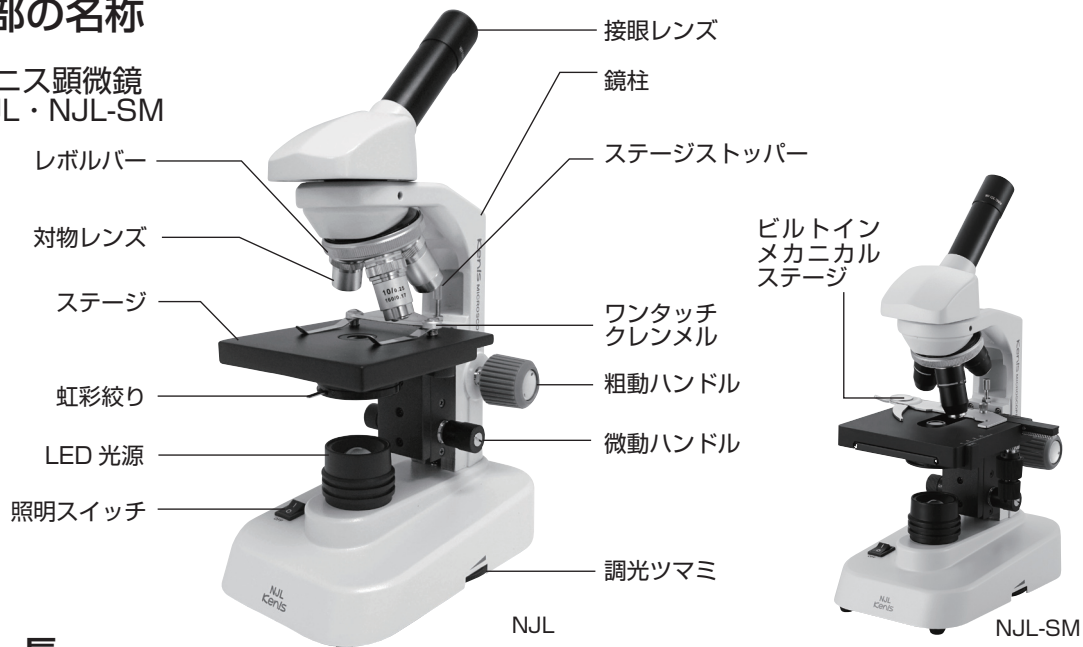
※商品についてのお問い合わせは「kikaku@kenis.co.jp」までお願いします。

ケニス顕微鏡 NJL

この度は、**ケニス** 顕微鏡をお買い上げ頂きありがとうございます。
顕微鏡を正しくお使い頂くため、この取扱説明書をお読み頂きますようお願い申し上げます。

各部の名称

ケニス顕微鏡 NJL・NJL-SM



特 長

- 超広視野接眼レンズ・インナーレボルバー・ステージストッパー・スリップハンドル機構・ワンタッチクレンメルなど、使いやすい機能満載の生物顕微鏡です。
- NJL は反射鏡と調光式 LED 光源の取替式、NJL-SM は収差の少ないセミبرانレンズとビルトインメカニカルステージ付きです。

使用方法

- ① 低倍率の対物レンズを選択し、視野全体が明るく見えるように反射鏡と絞りを調節します(光源付は絞りのみ)。
- ② 観察物がレンズの真下にくるようにプレパラートをステージにのせ、対物レンズとの間をできるだけ近づけます。
- ③ 対物レンズとプレパラートが離れる向きに粗動ハンドルをゆっくり回し、ピントを合わせます。
- ④ 高倍率にする場合は③の操作後、レボルバーを回して高倍率の対物レンズにし、絞りを調節して観察します。

仕 様

型 式	NJL-400	NJL-600	NJL-400SM	NJL-600SM
総 合 倍 率	40～400×	40～600×	40～400×	40～600×
接眼レンズ	超広視野SWF10× 視野数：18	超広視野 SWF10× 視野数：18 広視野WF15× 視野数：13	超広視野SWF10× 視野数：18	超広視野SWF10× 視野数：18 広視野WF15× 視野数：13
対物レンズ	4× 10× S40× (DIN規格)		セミプラン 4× 10× S40× (DIN規格)	
鏡 筒 形 式	単眼45°傾斜鏡筒 360°回転 鏡筒長160mm インナーレボ (レボルバー回転リング付)			
焦 準 装 置	幅広30mm粗動ハンドル (スリップハンドル機構付)		微動ハンドル	ステージストッパー機構 虹彩絞り
ス テ ー ジ	角型固定 (ワンタッチクレンメル)		ビルトインメカニカルステージ	
照 明 装 置	LED光源 (充電式単3電池×3又はACアダプタ) 調光装置付/平面・凹面鏡		LED光源装置 (充電式単3電池×3又はACアダプタ) 調光装置付	
付 属 品	充電用ACアダプタ ダストカバー プラスチックケース (※NJL-CNIにはケースが付属していません)			

■ 反射鏡・光源装置の取付け方法 (NFK-L / NJL のみ)

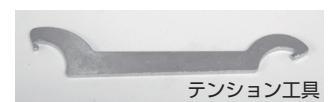
- ① 反射鏡はねじ切り式で、鏡下部の黒いベース部分を持って回転させ、取外して下さい。
 - ② 反射鏡を取外した後のねじ切り部に、高輝度 LED 光源装置を固定して下さい。(図 1 参照)
 - ③ 固定後、光源装置の上部のみを回転させ、電源スイッチをお好みの位置に移動させて使用して下さい。
- ※光源装置を強く絞めすぎると取外しにくくなりますので、若干の余裕を残して取付けて下さい。



図1

■ 粗動ハンドルテンションの調節方法 (右図参照)

- ① 粗動ハンドルの固さを調節したい場合は、テンション調整リングを使います。
- ② 付属の六角レンチ(L字型)をテンション調整リングのネジ穴に差し込んで回し、緩めます。
- ③ 付属のテンション工具先端のフック部を、同様にテンション調整リングの穴に引っ掛けて回し、固さを調整します。
- ④ 使いやすい固さに調整後、テンション調整リングのネジ穴を六角レンチで固定します。

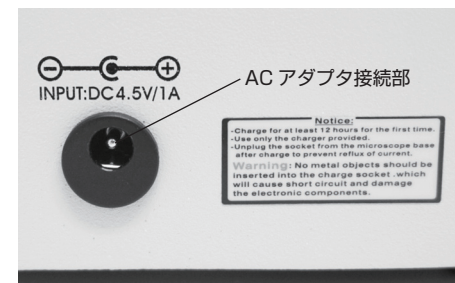


テンション工具

■ 顕微鏡の充電について (NJL / NJL-SM のみ)

＜充電方法＞

- ① 顕微鏡の背面に AC アダプタ接続部と、付属の AC アダプタを接続します。
- ② AC アダプタをコンセントにつないで充電が開始されると、AC アダプタのパイロットランプがオレンジに点灯します。
- ③ 充電時間は電池残量により異なりますが、フル充電の場合 6～8 時間で充電が完了します。
- ④ 充電が終了しますと、AC アダプタのパイロットランプがグリーンに点灯します。



＜充電電池の交換方法＞

- ① 顕微鏡の底面に本体と底面を固定するネジがありますので、+ドライバーを使ってネジを外します。
 - ② 底面を開けると電池ボックスがありますので、電池ボックス内の充電電池を交換して下さい。
 - ③ 充電電池交換後は、底面ネジで固定して使用して下さい。
- ※ 充電電池は⊕⊖を逆にして使用しないで下さい。
- ※ 新旧の充電電池、容量、種類、銘柄の異なる充電電池を、混ぜて使用しないで下さい。
- ※ また乾電池を使用しないで下さい。

＜安全上のご注意＞

- ① 直射日光の強いところや、高温の場所で使用しないで下さい。
- ② 繰り返し使用において電池の使用時間が著しく短くなった時は、充電電池を交換して下さい。
- ③ 付属の充電電池はモニター電池となっています。約 2 年で寿命となりますので、点灯時間が短くなってきた場合は底板を外し、市販のニッケル水素充電電池単 3 × 3 本(別売)と交換して下さい。また、照明がチラつく場合は、フル充電して下さい。

K ケニス株式会社
Kenis

※商品についてのお問い合わせは「kikaku@kenis.co.jp」までお願いします。